

|              |
|--------------|
| 紀の川ダム統合管理事務所 |
| 資料配布         |

|    |                          |
|----|--------------------------|
| 配布 | 平成20年 3月18日(火)<br>16時30分 |
|----|--------------------------|

|    |                                 |
|----|---------------------------------|
| 件名 | 大滝ダム貯水池内の水面の変色について<br>～ (第2報) ～ |
|----|---------------------------------|

|    |   |
|----|---|
| 概要 | 今月16日に奈良県吉野郡川上村の大滝ダム本体直上下流における水面の変色について分析の結果、複数のプランクトンが検出されました。 |
|----|---|

|      |       |
|------|-------|
| 取り扱い | _____ |
|------|-------|

|      |           |
|------|-----------|
| 配布場所 | 五條市政記者クラブ |
|------|-----------|

|      |  |
|------|--|
| 問合せ先 | 国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所<br>副所長 服部 龍雄<br>管理課長 田村 友秀<br>電話 : 0747-25-3013 |
|------|--|

# 大滝ダム貯水池内の水面の変色について ～ （第2報） ～

今月16日に奈良県吉野郡川上村の大滝ダム本体直上下流における水面の変色について分析の結果、一般的に淡水赤潮の原因とされるペリジニウムや、ステファノディスカス（共にプランクトンの一種）が検出されました。

一般的な淡水赤潮とよばれるほどの、「プランクトンの細胞数」は確認されませんでした。

また、これら種は人体、生物、魚類等に影響を与えるものではありません。

本日18日15時における巡視でも水面の変色が確認されています。大滝ダム上流にある北塩谷橋の上下流で幅2～3m、延長50mで確認され、大滝ダム直下流にある減勢池においても部分的に確認されました。

以上